

三種の神器 早見表

日本の皇室に受け継がれる、3つの神聖な宝物



▶ 3つの神器を一目で比べる

 八咫鏡 やたのかがみ	 天叢雲剣 あめのむらくものつるぎ	 八咫瓊勾玉 やさかにのまがたま
作った神	イシコリドメ	タマノオヤ
意味	太陽・真実	魂・生命力
象徴	知・正直	仁・慈悲
現在地	伊勢神宮	皇居（宮中）
起源	天岩戸神話	天岩戸神話

▶ 三種の神器と天孫降臨のつながり

項目	内容
授けた神	アマテラス（天照大御神）がニニギノミコトに手渡した
目的	地上を治める証として、また守護のために授けられた
継承	ニニギ → 子孫 → 神武天皇 → 現在の天皇家へと受け継がれる
霧島との関係	神器を携えて降り立った高千穂峰が霧島神宮の御神体。ニニギが祀られる理由はここにある
現代の儀式	天皇即位の際に三種の神器の継承が行われる。日本の国家的シンボル

◆ 豆知識：三種の神器は「本物」と「形代（かたしろ）」がある。鏡は伊勢神宮、剣は熱田神宮に実物が安置されており、皇居にあるのは形代とされる。勾玉のみ宮中に実物が保管されていると伝わる。